山行報告書

費用概算

(交通費/人) ¥1,500

(その他/人) ¥700 (←値上がりしていた)

日時	2015年4月26日(日)			天候	晴れ
山名	久住山・扇ヶ鼻				
CL	諫山	参加者	辻本(SA)、秋山、前澤		総勢4名
(コース)	赤川登山口7:20 →9:40久住山 →10:55扇ヶ鼻(昼食)11:20→12:33赤川登山口				
(コメント)	小国 風の里での楽しい山菜宴会の明朝、私たち4人組は他のグループに先がけて赤川登山口に向け風の里を発ち、ほどなくして到着。赤川登山口はとてもよく整備されており、広いアスファルトの駐車場に綺麗なトイレ、がっちりした入山届けのポストがあった。 登り始めてすぐ、思いがけずハッとするような鮮明なピンク色のミツバッツジに出会い舞い上がる一行。雨が降ると相当に苦労するであろう黒土の急登も、土砂流出防止の階段と連日の好天で歩きやすく、目指す久住山や扇ヶ鼻の頂きを見上げながら快調に進んだ。 久住山頂上からは、九重連山のパノラマをはじめ由布岳や根子岳もすっきり見渡せ気分は最高!といきたいところだったが、残念ながら頂上はハエ?だらけで少々興ざめ。記念撮影をささっと済ませてお昼ご飯を予定している扇ヶ鼻(ここにも若干ハエがいた)へ向かった。 下山後は、リュックサックをお風呂セットに持ち替えて、登山口から歩いて3分ほどの赤川温泉へ一直線。玄関前に飲泉所があり、一口ふくむと、なんだかとても効能のありそうなお味と匂い。ここは冷泉を加温した温泉で、濃い白濁湯。露天風呂は源泉そのままのため、温水ブールほどの温度のお湯だった。晴天・ミッパッツジ・温泉という、3拍子揃ったとてもいい山行となった。				